

新たな発展の可能性を活かしたまちづくり

首都圏中央連絡自動車道インターチェンジの開通

・圏央道沿線地域は「さがみロボット産業特区」

橋本駅付近に、リニア中央新幹線中間駅設置が決定



本市の支障事例(金原地区産業拠点)

＜金原地区産業拠点における整備構想＞

インターアクセス道路の整備に伴い、当該地区に産業用地を整備して、企業誘致を図り、地域の就労の場を確保するなど、地域の活性化を目指す。

＜課題＞

- ・土地利用を転換するためには、農用地を解除する必要
- ・農用地の解除を行う場合、法律の要件を満たした上で、県知事の同意が必要
- ・農地転用については、面積に応じて農林水産大臣又は県知事の許可が必要
- ・産業拠点の整備にあたっては、スピード感を持って企業誘致や地域振興に取り組むことが重要

---: 整備構想範囲(約70ha)

■: 農用地区域(約28ha)

■: 森林整備計画区域



相模原IC(平成26年度予定)

津久井広域道路
(インターアクセス道路)

＜農用地指定の仕組み＞

農林水産省

農用地等の確保等に関する基本指針
農用地面積の目標(H32年: 415万ha)

神奈川県

農業振興地域整備基本方針
農用地面積の目標(H32年: 11,050ha)

相模原市

農業振興地域整備計画
農用地区域の指定(現在780haを市が指定)
(※指定変更は県知事同意)

※表示農用地面積は津久井広域...